

経営の危機を救った道しるべ

会社が危機に瀕した時、あなたはどうしますか？

お二人にとって、その道しるべとなったのは経営指針でした。

かつての工藤商事はいわゆるブラック企業。運送業が抱える悩みの一つ「事故」が多い会社でした。現状を打破したいと思った工藤氏は、経営指針作成をきっかけに、人（社員）へ投資することを決め、職場環境・待遇を徹底的に改善。社員と意思疎通が図れるようになり、結果として悩みの種だった「事故」は大きく減りました。

一方の渡辺農機は、15年前、累積赤字が積み重なり倒産の危機に直面していました。その最中に33歳で会社を引き継いだ渡辺氏は、立て直しを図るため経営指針を作成します。自分の思いを伝えるよりも社員の声を聴くことに努め、信頼を根底にした社風が形成され、全社一丸の体制で苦難を乗り越えました。

お二人の報告から企業経営にとって何が必要なのかを学びます。

報告者



(株)工藤商事

代表取締役 **工藤英人氏**(札幌支部)

設立2000年、本社栗山町、年商3億円、社員数30名。運送業、トラック13輛、トラクターヘッド5輛、トレーラシャーシ8輛、ホームセンターの商品輸送、野外フェスの資材運搬施工など大量輸送を得意とする。



渡辺農機(株)

代表取締役 **渡辺幸洋氏**(道北あさひかわ支部)

設立1962年(創業1908年)、本社旭川市、年商1億円、社員数13名。粉、麦、豆、ソバ、なたね等の乾燥施設で使用する粗選機、昇降機、フロコンベア、スクリーンコンベア、オーガホッパー等の製造・販売。



8 働きがいも
経済成長も



The content of this session/seminar has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States

こんな悩みに効く例会！

- ☑風通しの良い社風をつくりたい
- ☑より良い会社を作っていきたい
- ☑経営指針を作成・活用したい

オンライン参加方法

- ・WEB会議システム「Zoom」で行います。
- ・後日オンライン参加の方に〔参加の為のID・パスワード〕をお送りします。
- ・グループ討論がありますので、カメラとマイクのご用意をお願いします。
- ・1社複数名でご参加の場合、1人1台機材のご用意をお願いします。
- ・氏名・所属がわかるように表示名をご確認の上、ご参加下さい。

2022. **2.9**(水)

19:00~21:00

会場:とかけ館 会費 一社:1000円

※会員企業は一社複数名の参加可能

(未会員初回無料・2回目以降3,000円)

(ZOOM参加の方は後日請求書をお送りします)

※新型コロナウイルス感染症対策として、会場参加は収容率50%以下とし定員40名(先着順)とさせていただきます。

※受付の混雑を避けるため、時間に余裕を持ってお越し下さい。

※当日のキャンセルは会費を申し受けます。

まだ入会していない、お知り合いの経営者を誘って是非一緒にご参加ください！